

すくすく



あっという間に12月になりました。今年の冬は暖冬ですが、感染症がとも流行しています。保健室で児童の対応をしていると、数日前から頭痛、微熱、のどの痛みがあり、来室してすぐに38℃台の発熱。病院でインフルエンザ陽性のパターンが多かったです。発熱していなくても、風邪症状がある場合はこまめに検温するなどして注意されてください。学校では感染症対策に各教室にCO2モニターを設置しました。換気が必要な場合は色で教えてくれます。感染症流行を防ぐため、学校全体でも感染症対策に力をいれていきたいと思いま

○ 2学期の保健室来室状況について(12月13日時点)

- ・内科的利用 298人 (4.5人/日)
- ・外科的利用 302人 (4.6人/日)

9月～10月は、運動会の練習、厳しい暑さが重なり内科・外科利用どちらも多かったです。11月以降はインフルエンザA型が流行し、発熱して早退する児童が増えてきました。

12月現在は、インフルエンザの流行も落ち着き、ホッとしています。しかし、延岡市は県内でもインフルエンザが流行している地域です。年末、年始、人混みが増える時期なので、感染症対策(手洗い・うがい・消毒・マスク着用など)を念入りにして過ごしてほしいと思います。

☆ 保健室で打撲・かゆみの手当に使用する保冷剤が破れたりして、少なくなっています。ご家庭で余っている保冷剤がありましたら、学校へ寄付していただけないでしょうか。ご協力よろしくお願いたします。(保冷剤は、お子さんに持たせて、学級担任へ渡してください。)

お願いします



☆ 延岡市感染週報情報(12/4 ~ 12/10)

- ・インフルエンザ
- ・咽頭結膜熱
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

○ 学校管理下のけがで病院受診する時は子ども医療費は使用しない

学校管理下のけがについては、災害保険給付の対象になります。(毎年、学級費で460円徴収済)。子ども医療費(200円)は、使用せず3割負担をするようにしてください。

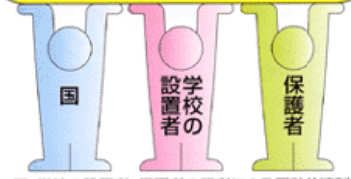
もし子ども医療費を使用した場合は、病院で払い戻しの手続きをお願いする場合があります。学校管理下のけがで分からないことがある場合は、学級担任や養護教諭にお尋ねください。

○ 水筒の持ち歩きかたについて

消費者庁より水筒を提げた子どもの転倒事故の注意喚起がありました。登下校中に走っている児童を延岡小でも見かけます。交通事故や骨折等も心配されます。ご家庭でも右のような事例を話していただき、注意喚気をお願いします。

延岡小学校保健室
令和5年12月15日発行

災害共済給付制度



国・学校の設置者・保護者の三者による互助共済制度

学校や保育所等でケガをした場合

災害共済給付制度が対象です

子ども医療費助成は利用できません



水筒を提げた子どもの転倒事故の具体例

● 水筒を斜めがけにして歩いていたところ坂道で転倒し、腹部を強打。脾臓損傷のため10日間入院した(9歳)

● 通学中に友人と追いかけて走っていて転倒し、斜めがけしていた水筒が腹部の右側に当たった。痛みと嘔吐で救急搬送され、小腸破裂、汎発性腹膜炎のため緊急手術、入院した(10歳)

● 登校中、走っていたところ硬い土の上でつまずいて転倒した。首から提げていた水筒が地面とお腹の間に挟まり、腹部を強打。脾臓50%程度と脾臓を摘出した(7歳)



※消費者庁・国民生活センターの資料を基に作成